

商学部学生対抗プレゼンテーション大会<第十回学部長杯>

出場者募集と説明会開催のお知らせ

商学部学生対抗プレゼンテーション大会<第十回学部長杯>を、2017年10月22日(日)13時から駿河台キャンパスのリバティタワーで開催します。大会の出場者を下記のように募集します。日頃のゼミ活動などの成果を発表する良い機会ですので、奮って応募ください。

今回の大会は、自由なテーマで応募ができる「一般部門」と、包装梱包等のパッケージに関する実践的な企画のプレゼンテーションを募集する「特別部門(萩原基金賞)」の二つの部門でそれぞれ出場者を募集します。

また、次のとおり募集説明会を開催しますので関心のある方はぜひご参加ください。なお、特別部門(萩原基金賞)の応募希望者は原則として説明会へのご参加をお願いします。

駿河台キャンパス	和泉キャンパス
2017年7月7日(金)12:40~13:10 リバティタワー1階1012教室	2017年7月5日(水)12:40~13:10 第1校舎地下1階002教室

<<募集要項>>

	一般部門	特別部門(萩原基金賞)
1. テーマ	自由	包装梱包等のパッケージに関する実践的企画(2ページ目の「特別部門の募集に当たって」をよく読んでください)
2. 応募資格	商学部の学生で、ゼミナールなどのグループ(学年不問)	
3. 応募規定	<ul style="list-style-type: none">参加希望グループの代表者は10月3日(火)18時までに商学部事務室(駿河台または和泉)に所定の参加申込書を提出してください。参加申込書は商学部のホームページからダウンロードできます。特別部門(萩原基金賞)の応募希望者は原則として説明会に参加のこと。応募が多数の場合、参加申込書をもって書類選考することがあります。また、応募者は10月10日(火)5限に駿河台キャンパスで開催する商学部アワー「プレゼンテーション講習会(仮称)」に必ず参加してください。教室等の詳細は別途案内します。プレゼンテーションの時間は各グループ10分程度で、パワーポイントを使用のこと。教卓設置のPCでは、Windows 7, PowerPoint2010, Word2010が利用できるため、USBメモリーまたはCD-ROMでデータを持参ください。パワーポイントの作成に当たっては、著作権、肖像権などにも注意のこと。審査用に配布用資料(A4で5枚程度)10部を10月19日(木)までに商学部事務室(駿河台または和泉)に提出してください。	
4. 審査方法	審査は、商学部教員により以下の項目について総合的に行います。 (1)テーマ、(2)発表の内容(正確性、具体性、論理性など) (3)話し方(展開順序・話す速度など)	

商学部学生対抗プレゼンテーション大会<第十回学部長杯>

	(4)発表用画面の表現（配置・配色、簡潔さなど） (5)動作（視線、ポインティングの仕方など）
5. 結果発表	大会当日の 17:00~18:30(予定)にアカデミーコモン 2 階で行います。
6. 賞	優秀グループには記念品を授与します。 優秀グループには記念品を授与し、 萩原基金賞として表彰します。

<特別部門の募集に当たって>

萩原基金賞とは

商学部では、毎年、10 月に開催されるホームカミングデー当日に学生対抗プレゼンテーション大会を開催しています。2014 年に、本学専門部商科の卒業生である共和物産(株)元代表取締役、萩原篤志氏（故人）からの寄付金をもとに、「明治大学商学部萩原基金」が設立され、プレゼンテーション大会に特別部門が「萩原基金賞」として設けられています。（参考：共和物産株式会社ウェブサイト <http://www.kyowa-grp.co.jp/>）

今回の特別部門のテーマは

2017 年 10 月 22 日に開催する商学部学生対抗プレゼンテーション大会<第十回学部長杯>では、萩原氏が創業された共和物産の事業にちなんで、包装梱包などのパッケージに関する実践的な企画のプレゼンテーションを募集します。環境への配慮が求められる現代において、過剰包装は批判を受ける一方で、貰い手への心遣いと評価されることもあります。たとえば、次のような場面であれば、どのようなパッケージに関する提案ができるでしょうか。それは、百貨店から、お世話になった方にお礼の品を送る際、おもてなしの心を示しながら、環境に優しい包装で送ろうとしている場面です。あるいは、皆さんが成人や就職などのお祝いの品をもらったときに、送り手のおもてなしの心のみならず、環境への配慮を実感した場面です。

こうした場面を紹介するのは、共和物産が三越伊勢丹の指定パッケージ業者で、各種包装業務を行っているからです。同社のウェブサイトによれば、「より速く、より美しく、『まごころ』を込めて、商品の一つ一つ丁寧に包装する」ことが謳われています。情報産業の著しい台頭や環境問題への対応などの環境の変化の中で、共和物産の企業理念の「チャレンジ精神」にふさわしい企画を提案してください。

なお、共和物産において事業化できるような実践的なパッケージの企画であれば、この場面に限定しません。「チャレンジ精神」を持って、企画に取り組んでください。

本件問合せ先 商学部事務室（駿河台）・TEL：03-3296-4167